

安全未来特定認定再生医療等委員会

議事録要旨

第 301 回 5 部

〒213-0001 神奈川県川崎市高津区溝口 1-19-11 グラントール溝の口 502 号

一般社団法人 再生医療安全未来委員会

理事長 井上 陽

安全未来特定認定再生医療等委員会議事録要旨

第 301 回 第 5 部

2026 年 3 月 27 日

安全未来特定認定再生医療等委員会は、提出された再生医療計画について、その調査・審議・判定を行ったので、その議事録要旨を作成する。

【議題】

N2 クリニック ホテル椿山荘東京院

定期報告 ①「慢性疼痛に対する自己脂肪由来間葉系幹細胞による治療」

②「しわ・たるみなど皮膚の加齢性変化に対する自己脂肪由来間葉系幹細胞を用いた治療」

(申請者：管理者 野村 紘史)

【日時場所】

日 時：2026 年 3 月 24 日（火曜日）第 5 部 19：10～19：30

開催場所：東京都渋谷区渋谷 2-22-3 渋谷東口ビル

第1 審議対象及び審議出席者

1 出席者

出席者：委員については後記参照

陪席者：(事務局) 坂口 雄治、坂口 千恵、細川 美香

2 技術専門員 定期報告①について

大岩 彩乃 先生 (Zoom にて参加)

東京慈恵会医科大学 麻酔科学講座・ペインクリニック部 講師

定期報告②について

平田 晶子 先生 (評価書)

東邦大学医療センター大橋病院 形成外科 講師

3 配付資料

資料受領日時 2026 年 3 月 6 日

(本審査資料)

・再生医療等提供状況定期報告書 (様式第三)

- ・ 定期報告フォーム
- ・ 年間 教育・研修記録文書

(事前配布資料)

- ・ 再生医療等提供状況定期報告書 (様式第三)
- ・ 定期報告フォーム
- ・ 年間 教育・研修記録文書

(会議資料)

- ・ 再生医療等提供状況定期報告書 (様式第三)
- ・ 定期報告フォーム
- ・ 年間 教育・研修記録文書
- ・ 技術専門員による評価書 (定期報告②)

第2 審議進行の確認

1 特定認定再生医療等委員会 (1, 2種) の出席者による成立要件充足

以下の1～8の構成要件における2,4,5or6,8が各1名以上出席し、計5名以上であることが成立要件	氏名	性別(各2名以上)	申請者と利害関係無が過半数	設置者と利害関係無が2名以上
1 分子生物学、細胞生物学、遺伝学、臨床薬理学又は病理学の専門家				
2 再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者	寺尾 友宏	男	無	無
3 臨床医	高橋 春男	男	無	無
4 細胞培養加工に関する識見を有する者	角田 卓也	男	無	無
5 医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家	井上 陽 泉 貴智	男 男	無 無	有 無
6 生命倫理に関する識見を有する者				
7 生物統計その他の臨床研究に関する識見を有する者	山下 晶子	女	無	無
8 第1号から前号以外の一般の立場の者	栃原 菊恵	女	無	無

* 栃原委員は、Zoomにて参加

事務局の坂口雄治が今回の審査の前に、開催基準に関して要件を読み上げ、「本再生医療等提供計画に関する役務の提供の関係による除外条件」も含めて、すべての条件を満たしていることを各委員に宣言した。

第3 審議

1 質疑

計画の科学的妥当性の評価方法の適切性及び当該評価の結果について検討を行ったほか、つぎのような質疑応答があった。

定期報告①について

事務局	当クリニックは、今年に入ってから法人化されたため、個人クリニックとしての本提供計画を1月31日付けで中止しました。よって、今回は最後の定期報告となります
山下	21例35件あるので、統計的に有意になるかと思いましたが、有意ではありません。FRSが2から1とか、元々それほど痛くない方を扱っていたのではないかと思います
角田	山下先生の方から有意性はなくて、最初からスコアが低い人をやっていたのではないかというご意見が出ましたが、先生も同じ意見ですか
大岩	はい。有害事象がなかったという評価になります
山下	数としてはいいのですが、最後まで終わっている症例があまりなく、どうしてもn数が減ってしまって、効果が出ていないというところです
井上	これはこれで定期報告としては適切ですかね
高橋	データは出ているので、適切でいいと思います
角田	定期報告としては、適切としてよろしいですか（全員合意）

定期報告②について

事務局	こちらも、定期報告①同様、個人クリニックとしては最後の定期報告です。なお、「しわ・たるみなど皮膚の加齢性変化に対する自己脂肪由来間葉系幹細胞を用いた治療」に関しては、法人化されたクリニックとして新たに申請し、治療を行っています
角田	4例7件です。平田先生からは、安全性には問題ないというところで、引き続きフォローアップをして定期報告していただきたいというご意見をいただいています
山下	しわのGrade分類しかなくて、これでは評価のしようがありません
井上	教育・研修は、自前で研修の資料を作って、eラーニングさせていて、すごいですね
山下	Grade1の人もGrade3の人も変わらないので、効果があると言えるのでしょうか。ご本人が納得すればそれはそれでいいとは思いますが
角田	定期報告としては適切ということではよろしいでしょうか

2 判断

審査の結果、報告内容が再生医療等の安全性の確保等に関する法律に適合しており、当該再生医療提供計画に問題はないと全員一致で認められた。

第4 審議結果

定期報告①、②は適切である。

以上